

沖縄県公安委員会定例会会議録（令和6年12月26日）

1 主な報告等

(1) 健康管理に関する取組について

委員から、男性幹部職員が、女性職員の健康問題について学ぶ機会を設けたことは大変意義がある。女性職員が活躍できる職場環境実現を図るため、男性職員が女性の健康問題について正しく理解することは重要であり、今後も継続して取り組んでいただきたい。警察職員の肥満率の改善は重要な課題であり、職員の発案により「美ボディセミナー」を企画開催したことは素晴らしい取組である。若い時の食事・喫煙・飲酒などの生活習慣が、退職後の健康に影響を及ぼすことから、今のうちに職員の意識改革につながる取組を継続実施していただきたい旨の発言があった。

(2) 悪質リフォーム業者による特定商取引に関する法律違反事件被疑者の検挙について

委員から、これまで悪質商法は、県外において多く発生しているものだという印象があった。被疑者を早期に検挙し、被害拡大防止を図り、県民に対して悪質商法の実態を周知させ、防犯対策に資したことを評価する。悪質商法は、高齢者等の社会的弱者がターゲットとなることから、今後も、悪質業者の実態把握及び早期の被疑者検挙による被害防止に努めていただきたい旨の発言があった。

(3) 令和6年中における自動車警ら隊の活動状況等について

委員から、警察署地域警察官の育児休暇等取得に伴う警察本部地域課自動車警ら隊員の警察署への応援派遣の機会に、隊員の知識・技能を警察署地域課員等へ指導・伝承してスキル向上につなげる大変良い取組である。自動車警ら隊を始めとする地域警察官による警察活動は、地域の安全・安心を守る根本となることから、隊員の健康管理に配慮しながら、今後とも頑張っていたいただきたい旨の発言があった。

(4) 連続窃盗（万引き）事件被疑者の検挙について

委員から、被害店舗等と連携した粘り強い捜査により連続窃盗（万引き）事件被疑者を検挙したことを評価する。万引き対策は、店舗の自主防犯対策も重要であるところ、今回の被疑者検挙により、店舗の自主防犯意識が高まることを期待する旨の発言があった。

(5) 道路運送法違反（有償運送）事件被疑者の検挙について

委員から、インバウンドや日本人観光客の増加に伴い、その移動手段のニーズに答えることが困難となっている現況下で行われた、いわゆる「白バス行為」であり、被疑者の罪悪感も薄いと思われる。「白バス行為」は、正当な経済活動を阻害する一因である他、交通事故による賠償問題等、様々なトラブルが発生することから、今後もこの種犯罪の検挙、防止対策に努めていただきたい旨の発言があった。

(6) 元宮城県警察本部長を招聘した災害対応に係る講演会の開催について

委員から、災害発生時に現状を見極めて冷静に対応するには、日頃の心構え（備え）と訓練が重要である。災害対処訓練の実施に当たっては、現実的かつ具体的な想定に基づき「災害発生時にどう対応するか」ということを考え、訓練を重ねていただきたい。また、災害発生時は情報が錯綜するため、発生初期の情報伝達のあり方についても十分に検討していただきたい旨の発言があった。

(7) その他

警察本部から、今年１年間、公安委員会各委員から警察行政各般にわたり御指導いただいたことに感謝する。各部門において、事件検挙、防犯活動、交通・地域活動及び災害対策活動など、一定の成果を収めることができたと考えている。年末年始においても、県民や観光客等の安全・安心を確保するため、しっかりと各種対策を講じてまいりたい旨の発言があった。

2 主な決裁等

(1) 警務部

- ・ 公安委員会関係報告
- ・ 公安委員会宛て苦情の受理について
- ・ 犯罪被害者給付金の裁定について
- ・ 沖縄県警察施設の整備計画について
- ・ 令和７年沖縄県警察年頭視閲式について
- ・ 訟務関係報告

(2) 刑事部

- ・ 逮捕状を請求することのできる司法警察員の指定について

(3) 交通部

- ・ 自動車運転免許の行政処分について
- ・ 令和７年度運転免許関係の業務委託に適する法人等の認定審査結果について